

No.	提案者名	提案の名称	提案概略	提案の形態	行政課題の名称	関係課	採否	補助決定額 (円)
1	米沢D T F 実行委員会	米沢野外音楽祭 DOOR TO FREEDOM	米沢市には沢山の地域活性化のための組織があるが、学生や高校生などの若い年代に限ってみると、主体的に米沢で尽力し続ける人材が少ない。 これは、若い世代が地域の方々と交流する機会が少なく『根』をはる感覚が希薄なことや、米沢の魅力を十分に知る機会が少なく『郷土愛』がうまれにくくなっていること、自らの力で米沢市をよりよいものにできるという『開拓精神』の醸成不足が理由として考えられる。 そこで、特に若い世代が興味を持ちやすく、影響力が大きい[音楽・芸術文化]を通して、地域の方々と協力し主体的に運営する【野外音楽祭】を企画する。 同時に、米沢市内の高校生に対し意識調査アンケートを毎年実施することで、若者が求める米沢市の像を鮮明に把握する。 この事業により、次の世代のリーダーとなる人材の育成と、米沢市と若い世代との結びつきを強くし、若い力で盛り上がる米沢市を創造する。	行政課題型	市民と学生の交流を推進する	総合政策課	採択	400,000
2	つなぐ場所チームます味	おきたま 米沢の知名度をお祭りで広める事業	首都圏での「おきたま 米沢」の認知度が低いことから、東京都足立区で10月11日～12日に行われる「あだち区民まつり」に合わせて「千住本町商店街」において、置賜地方及び米沢市のPRを行う。	市民発案型	-	農林課	採択	250,000
3	八幡塚古墳保存会	地域の宝である八幡塚古墳を守りその文化財としての価値を広く周知することで地域を活性化させる事業	八幡塚古墳は、5世紀代の古墳であり、形態的には円墳で張出部を有する全国的にも珍しい古墳である。昭和63年に発掘調査が行われ、土師器類や壺型土器等の多数の遺物が出土しており、戸塚山古墳群との関連や南東北の古墳文化を究明する上で貴重な古墳と評価されている。また、本古墳は市の指定文化財候補でもある。 この八幡塚古墳を広く周知するために案内板及び説明板を設置する。案内板は3箇所程度とし、説明板については古墳を紹介して図面などを入れたわかりやすいものとする。また、古墳を紹介するパンフレットの作成や古墳周辺の雑木の伐採等の環境整備も併せて行う。地域の宝である八幡塚古墳を守るために広く周知し、町内の協力体制を構築することで地域づくりの一環とし、さらに地域住民の誇りへと繋げることができればと考えている。また、市の文化財指定へと向けた活動としても位置付けたい。	行政課題型	文化財の保護、保存と活用	文化課	採択	200,000

No.	提案者名	提案の名称	提案概略	提案の形態	行政課題の名称	関係課	採否	補助決定額(円)
4	スポーツクラブ 米沢	スポーツへの案内書～市民がより参加しやすいスポーツ環境をめざしてパンフレット作成事業～	米沢市では子どもの体力低下や運動能力の低さなど多くの問題を抱えているおり、その主な原因として、生活習慣の変化や遊び「時間」「場所」「仲間」の減少にある。また、大人も含めて運動する子しない子の二極化問題もでてきており、ロコモやメタボといった生活習慣病、不活発病に陥り、医療費増大を助長している。それらを踏まえ、スポーツの機会を作っていく必要があるものの、置賜で最もスポーツ団体がある米沢において、その団体のすべてを網羅し紹介するパンフレットがない。そこで、スポーツ団体を団体の顔が見える今までにない突っ込んだ形で紹介するとともに、米沢の資源（体育施設とコミセン等）を紹介するなど、市民の運動機会を促進するための情報共有を行う冊子を作成する。	行政課題型	生涯スポーツ活動の推進	社会教育・体育課	採択	400,000
5	小野川町内会	仮称清水山公園の景観作り事業	小野川温泉街と小野川バイパスに挟まれた小高い山（旧清水山公園30年前後に渡って放置されてきた）の雑木林を伐採して、温泉街・築沢地区の里山風景を望み、花が咲いて軽スポーツや芋煮会等のできる空間を作り、市民が共同浴場や旅館で日帰り入浴をした後に散策を楽しんでいただく。又、観光マップに仮称清水山公園と追記して軽スポーツや芋煮会を楽しんで旅館に滞在する観光客の増加にもつなげる。	行政課題型	美しく魅力的な景観形成の推進	都市計画課	採択	500,000
6	特定非営利活動法人食育ママ	子どもの生きる力を育てる食体験事業	共働き世帯が主流になり、日々の忙しさから子どもの食生活が乱れ食べることに意欲のない子ども、様々な生活体験が乏しく自分に自信がない、コミュニケーションが上手くとれない子どもの存在が増えている。また、家庭内においては、どんな関わり方をしたらいいのか悩んでいたり、父親の家事参画が求められている。そこで、毎日の生活の基盤であり、生きる基本である「作って食べる」という食の体験を子ども自身が体験することを通して、食べることの楽しさ、「難しいことも自分でできた!」という達成感から自信を持つこと、子ども同士協力し合うこと、感謝の気持ちを持つことなど、社会で生きていくために必要な力を育むことを目指す。また、保護者には参観を通して子どものできる力、関わり方について学ぶ機会にする。	行政課題型	青少年の健全育成	社会教育・体育課	採択	250,000